

# 大崎上島けんこう文化の島づくり協議会

合併に伴い新たに誕生した大崎上島町公衆衛生推進協議会がめざしたのが「けんこう文化の島づくり」。

その実現に向け、脱温暖化プロジェクトを結成。やがて公衛協を中心に各種団体と連携した地域協議会として、平成17年11月27日に「大崎上島けんこう文化の島づくり協議会」を設立し、脱温暖化の島づくりをめざして活動しています。

■会員数 個人：29人



## 活動のあゆみ

- 平成17年度 ● アイドリングストップ運動（港の駐車場にて実施）【～継続】
  - 環境学習会の開催 【～継続】
  - 町広報での情報発信 【～継続】
- 平成18年度 ● 町内のイベント等での脱温暖化啓発活動 【～継続】
  - マイバッグ持参運動 【～平成21年度】
  - 環境紙芝居出前講座 【～継続】
- 平成19年度 ● 各地区の総会や小・中学校での出前講座 【～平成20年度】
- 平成22年度 ● 省エネ診断 【～継続】
  - アイドリングストップ運動（スーパーの駐車場にて実施）【～継続】
- 平成23年度 ● アイドリングストップ抜き打ち調査 【～継続】
- 平成24年度 ● 年間環境家計簿啓発活動 【～継続】
- 平成26年度 ● 活動内容などをまとめたチラシを町内全戸に配布



## 今後の展望など

- ・現在、継続中の活動をさらに進めて拡げていくためのアイデア出しを行う。
- ・「アイドリングストップ」だけでなく、「エコドライブ」について普及啓発していく。
- ・アイドリングストップ運動を学生と協働で実施し、テレビ取材を通じて広く活動をPRしていく。

## 主な活動

### ● アイドリングストップ運動

港やスーパーの駐車場において、啓発用のぼり旗と看板を設置し、乗客や買い物客にアイドリングストップを呼びかける。平成24年度からは、地元の小学生や広島商船高等専門学生も一緒に活動。



また、毎月1回、抜き打ちでアイドリングストップ実践状況をチェックしたり、エコドライブ啓発チラシ・うちわの配布、アンケート調査にも取り組み、意識の向上と継続的な実践を促す。

平成25年度は、港で8回・スーパーで4回実施。

### ● 省エネ診断

イベント「産業文化祭」において、来場者を対象に家庭でどの程度エコライフに取り組みているのかを診断し、診断結果を基に、効果的な省エネの技をアドバイスする。



### ● 年間環境家計簿啓発活動

我が家のエネルギー使用実態を把握し、無駄なエネルギー消費を抑制することで温暖化防止を推進しようと、町民に1年間の電気・ガス・灯油・ガソリン・軽油・水道使用量の記録を依頼。

協力者には、前年同月比からCO<sub>2</sub>削減効果を算出し、「CO<sub>2</sub>CO<sub>2</sub>（コツコツ）頑張ったで賞」を授与。省エネへの関心を高めてもらうとともに、家庭での継続的な省エネ実践を促す。



### ● 環境紙芝居出前講座

幼稚園や保育所において、環境紙芝居を使って環境について啓発。

平成25年度は4回実施。



### ● 広報活動

当協議会の活動内容などをまとめたチラシを作成し、町内全戸に配布するほか、町の広報などを通じて活動をPR。



5秒からアイドリングストップ！一人ひとりが自覚して脱温暖化を目指そう！！

大崎上島町から発信し、アイドリングストップ実践率100%を目指します。  
県民の皆さんも、「5秒からアイドリングストップ！」

## 事務局連絡先

【住所】〒725-0401  
豊田郡大崎上島町木江 4968 番地  
【TEL】0846-62-0303  
【FAX】0846-62-0304  
【メール】  
hoken01@town.osakikamijima.hiroshima.jp